

見本

公益財団法人 軽金属奨学会
2025 年度 統合的先端研究 申込書

研究代表者	フリガナ 氏名	ケイキンゾク タロウ 軽金属 太郎					
	所属	〇〇大学 大学院△△△研究科 ×××専攻 ※省略せず正式名称を詳しくご記入ください。					
	所在地	〒 5 4 1 - 〇〇〇〇 大阪府中央区久太郎町〇-〇-〇 E-mail : grant@.....or.jp TEL : 06-0000-0000 FAX : 06-0000-0001					
	自宅	〒 ※ご自宅の住所と電話番号（携帯電話番号も可）をご記入ください。 TEL :					
研究題名	和文 ※上付き、下付き文字は入力できません。	〇〇〇〇〇…				単年度1,200万円以内、 計2,400万円を限度とする。	
	英文	※上記を英語表記でご記入ください。					
研究経費	区分 年度	助成希望額	助成希望額の使用内訳				
			設備・備品費	消耗品費	旅費	人件費	その他
		千円	千円	千円	千円	千円	千円
	初年度	12,000	7,800	3,500	500		200
	2年度	12,000	8,000	3,000	1,000		
合計	24,000	15,800	6,500	1,500		200	
研究組織（各グループのリーダーを一番上に記入）	氏名 ※申込期限日年齢	所属 職位	現在の 研究分野	研究分担の内容	助成金 配分額	初年度 2年度	
	(Aグループ) 軽金属 太郎 46 歳	〇〇大学 大学院△△△研究科 ×××専攻 准教授・博士（工学）	〇〇材料工学	力学試験	初年度 千円 6,000		
	公益 次郎 55 歳	〇〇大学 大学院△△△研究科 ×××専攻 教授・博士（工学）	材料組織学	〇〇〇〇〇構造解析	2年度 千円 8,000		
	(Bグループ) 奨学 一郎 54 歳	〇〇〇大学 工学部 ××学科 教授・博士（工学）	鋳造工学	〇〇〇の鋳造実験 同じ金額に	初年度 千円 3,000 2年度 千円 2,000		
	(Cグループ) 統研 花子 39 歳	〇〇〇〇大学 理工学部 △△ 工学科 助教・博士（工学）	〇〇〇〇学	組織解析	初年度 千円 3,000 2年度 千円 2,000		
				合計	千円 24,000		

※枠は広げず、1頁に収めてください。

研究目的 研究目的は本研究助成金の交付を希望する年限内に、何を、どこまで明らかにしようとするかが分かるように焦点をしぼり、具体的に記載してください。

○○○○○・・・・・・・・

研究グループの相互関係 各研究グループの相互関係について具体的に記載してください。

○○○○○・・・・・・・・

研究の特色

○○○○○・・・・・・・・

従来の研究経過・成果または準備状況

○○○○○・・・・・・・・

※枠は広げず、1頁に収めてください。

研究計画・方法		研究目的を達成するための研究計画・方法を研究グループごとに具体的に箇条書きで記載してください。また、助成希望額の使途（費目別）のうち最も高額となる費目についても詳細を記載してください。
初 年 度	Aグループ	○○○○○・・・・・・・・
	Bグループ	○○○○○・・・・・・・・
	Cグループ	○○○○○・・・・・・・・
2 年 度	Aグループ	○○○○○・・・・・・・・
	Bグループ	○○○○○・・・・・・・・
	Cグループ	○○○○○・・・・・・・・

本申請研究に関連する国内外の研究状況

○○○○○・・・・・・・・

※枠は広げず、1頁に収めてください。

他の助成

● 当会以外からの本研究・非関連研究の助成について記載してください。

特にない場合は () に ✓ 印を入れてください。 ()

1-①助成申請機関名	
②助成金名称	
③研究題名	申請中のものもご記入ください。
④助成申請額	
⑤実施状況	
⑥本申請研究との切り分け	
2-①助成申請機関名	
②助成金名称	
③研究題名	
④助成申請額	
⑤実施状況	
⑥本申請研究との切り分け	
3-①助成申請機関名	
②助成金名称	
③研究題名	
④助成申請額	
⑤実施状況	
⑥本申請研究との切り分け	

● 当会からの過去10年の助成について記載してください。

特にない場合は () に ✓ 印を入れてください。 ()

(例) 2019~2024年度	教育研究資金・研究補助金

研究実績（研究分担者含む）

本申請研究の内容に限ることなく、2020年から2025年に発表した学術研究論文、学術研究著書を研究組織欄に記載された方ごとに、また、発表年次の順に記載し、不足の場合は続紙をつけること。なお、本申請研究に関連のある論文別刷があれば代表的な論文のPDFデータを添付のうえ論文題名の左側に☆印を付けること。

添付論文	論文題名	論文著者 ※掲載順に全員を記載	発表誌名・巻・号・頁	発表年・月 ※直近のものが上 ※西暦表記
	発表年月「直近のものが上」に来るように軽金属に関する2020年～2025年の公表論文を記載してください。			
☆	Effect of Magnesium Content.....	Taro Keikinzoku, ××××××××, △△△△△△△	Journal of Japan Institute Metals and Materials, Vol. 00, No.1 (2025) pp. 60-64	2025. 3
	Fabrication of.....Titanium.....	△△△△△△, Taro Keikinzoku, ○○○○	Materials Transactions, Vol. 00, Issue 7(2024), pp. 1100-1105	2024. 11
	High-temperature..... Aluminum.....	○○○○○, △△△△△△△, Taro Keikinzoku	Materials Science & Engineering A 00 (2023), pp. 200-207	2023. 9
☆	Development of.....Mg-Li-Al Alloy.....	△△△△△△, Taro Keikinzoku, ○○○○, ×××××××	Journal of The Japan Institute of Light Metals, 00, 2023, pp. 120-122	2023. 4
	Aluminum alloy.....	△△△△△, ○○○○, ×××××××, Taro Keikinzoku	Materials Transactions, 00 (2021), 500-509	2021. 7
Al-Si alloys.....	◇◇◇◇◇◇, ○○○○○○○○. Taro Keikinzoku △△△△	Journal of Materials Processing Technology, 00 (2020), 230-238	2020. 5